

日 曹 **フェニックス**® 顆粒水和剤

PHOENIX

登録番号 第21917号  
種類名 フルベンジアミド水和剤  
flubendiamide  
殺虫剤分類 28  
性 状 褐色水和性細粒  
有効年限 5年

有効成分 フルベンジアミド 20.0%

毒 性 普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)

包 装 (100g×10本)×6箱、(250g×20袋)×2箱、500g×20袋

■特 長

1. チョウ目害虫に優れた効果を発揮します。
2. 速やかに食害抑制効果を発現し、優れた効果持続性を発揮します。
3. 天敵・有用昆虫に対する影響の少ない薬剤です(蚕を除く)。



最新の登録内容、  
SDSはこちら

■適用害虫名及び使用方法

(2023年7月5日現在)

作物名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (ℓ/10a)	使用時期	本剤の 使用回数	フルベンジアミド を含む農薬の 総使用回数	使用方法
キウイフルーツ	ハマキムシ類	4,000	200～ 700	収穫7日 前まで	3回以内	3回以内	散 布
かんきつ	ミカンハモグリガ ハマキムシ類 ケムシ類 アゲハ類			2回以内			
小粒核果類 (うめ、すももを除く)	ケムシ類			3回以内 〔樹幹散布は1回 以内、散布は 2回以内〕			
う め							
す も も	シンクイムシ類 ケムシ類			2回以内			
も も ネクタリン	ハマキムシ類 モモハモグリガ シンクイムシ類 ケムシ類						
おうとう	ハマキムシ類						
な し	シンクイムシ類 ケムシ類	4,000～ 6,000	2回以内				
りんご	ギンモンハモグリガ キンモンホソガ ヨモギエダシャク シンクイムシ類 ケムシ類						
ぶ どう	ハスモンヨトウ ハマキムシ類 ケムシ類	4,000	収穫14日 前まで	3回以内 〔樹幹散布は1回 以内、散布は 2回以内〕			
か き	カキノヘタムシガ イラガ類		収穫7日 前まで				

殺 虫 剤 日曹フェニックス顆粒水和剤

作物名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (ℓ/10a)	使用時期	本剤の 使用回数	フルベンジアミド を含む農薬の 総使用回数	使用方法
非結球あぶらな 科葉菜類(チンゲ ンサイを除く)	コナガ	2,000 ~ 4,000	100 ~ 300	収穫前日 まで	2回以内	2回以内	散 布
チンゲンサイ	ハスモンヨトウ						
とうもろこし ヤングコーン 飼料用とうもろこし (子実)	アワノメイガ オオタバコガ ツマジロクサヨトウ アワノメイガ オオタバコガ	32	3.2				無人航空機 による散布
そ ば	ハスモンヨトウ	2,000 ~ 6,000	100 ~ 300	収穫7日 前まで			散 布
は く さ い	オオタバコガ アオムシ	16	1.6	収穫前日 まで	3回以内	4回以内 (灌注は1回以内、 散布及び 無人航空機散布は 合計3回以内)	無人航空機 による散布
	コナガ ヨトウムシ ハスモンヨトウ	20	2				
キ ャ ベ ツ	ヨトウムシ オオタバコガ アオムシ コナガ ハイマダラノメイガ ハスモンヨトウ ウワバ類	2,000 ~ 4,000	100 ~ 300				散 布
	ヨトウムシ オオタバコガ アオムシ	16	1.6				無人航空機 による散布
	コナガ ハスモンヨトウ ウワバ類	20	2				
メ キ ャ ベ ツ	アオムシ コナガ ウワバ類	32	3.2				3回以内
カリフラワー	ハイマダラノメイガ ヨトウムシ コナガ	2,000 ~ 4,000	100 ~ 300	2回以内	散 布		
ブロッコリー	ハイマダラノメイガ ヨトウムシ コナガ ハスモンヨトウ			2,000 ~ 4,000	2回以内	3回以内 (灌注は1回以内、 散布及び 無人航空機散布は 合計2回以内)	無人航空機 による散布
	ヨトウムシ コナガ	16	1.6				
	ハスモンヨトウ	20	2				
		32	3.2				

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量(l/10a)	使用時期	本剤の使用回数	フルベンジアミドを含む農薬の総使用回数	使用方法
レタス	ヨトウムシ ハスモンヨトウ オオタバコガ ウワバ類	16	1.6	収穫前日まで	2回以内	3回以内 (灌注は1回以内、 散布及び 無人航空機散布は 合計2回以内)	無人航空機 による散布
		20	2				散布
非結球レタス		2,000～ 4,000	100～ 300				無人航空機 による散布
		16	1.6				
		20	2				
ねぎ	シロイチモジヨトウ ネギコガ	16	1.6	収穫7日 前まで	3回以内	3回以内	
		20	2				
かぶ	コナガ ハイマダラノメイガ	2,000～ 4,000		収穫前日 まで	2回以内	2回以内	
だいこん				収穫7日 前まで	1回	1回	
はつかだいこん	コナガ	2,000					
セルリー	ハスモンヨトウ	2,000～ 4,000	100～ 300		2回以内	2回以内	散布
にんじん	ヨトウムシ						
かぼちゃ	ハスモンヨトウ				2回以内	2回以内	
ごぼう							
オクラ							
すいか	ウリノメイガ						
メロン	オオタバコガ						
にがうり	ハスモンヨトウ				3回以内	3回以内	
きゅうり	ウリノメイガ						
なす	アズキノメイガ	4,000					
	ハスモンヨトウ オオタバコガ	2,000～ 4,000					
トマト	トマトキバガ	2,000		収穫前日 まで			
ミニトマト	ハスモンヨトウ						
いちご	オオタバコガ	2,000～ 4,000					
ピーマン	オオタバコガ						
とうがらし類	ヒルガオハモグリガ	6,000			2回以内	2回以内	無人航空機 による散布
		2,000～ 6,000					
かんしょ	ハスモンヨトウ ナカジロシタバ	16～32	0.8～ 1.6				
ばれいしょ	ハスモンヨトウ	2,000～ 4,000	100～ 300				散布
いも	ナガイモコガ ハスモンヨトウ	32	3.2				無人航空機 による散布
やまのいも							
やまのいも (むかご)		2,000～ 4,000	100～ 300	収穫14日 前まで			散布
はすいも (葉柄)	ハスモンヨトウ	2,000		収穫前日 まで	3回以内	3回以内	

殺 虫 剤 日曹フェニックス顆粒水和剤

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	本剤の使用回数	フルベンジアミドを含む農薬の総使用回数	使用方法				
みしまさいこ	ハスモンヨトウ	2,000	100～300	収穫前日まで	3回以内	3回以内	散 布				
お う ぎ	ヨトウムシ				6回以内 〔1年間に〕 3回以内	6回以内 〔1年間に〕 3回以内					
しよくようほおずき	ハスモンヨトウ	4,000		収穫7日前まで	2回以内	2回以内					
食用ミニバラ				2,000				収穫3日前まで			
食用金魚草		収穫14日前まで									
し そ	ハスモンヨトウ	4,000		3.2	収穫前日まで	2回以内		無人航空機による散布			
しそ(花穂) バジル	アワノメイガ ハスモンヨトウ	2,000～4,000 32									
き く(葉)	ハスモンヨトウ	2,000	100～300	※	3回以内	3回以内	散 布				
しょうが	アワノメイガ ハスモンヨトウ	2,000～4,000 32			3回以内	3回以内					
みょうが(花穂)	ハスモンヨトウ	2,000			収穫前日まで	3回以内		3回以内			
みょうが(茎葉)									オオタバコガ ヨトウムシ	2,000～4,000	
アスパラガス	ハスモンヨトウ	2,000							2回以内	2回以内	
豆類(未成熟) (ただし、えだまめ、 さやいんげん、さや えんどうを除く)	アズキノメイガ	2,000～4,000 4,000									
さやいんげん	ハスモンヨトウ	2,000～4,000							3回以内	3回以内	
アズキノメイガ	4,000										
さやえんどう	ハスモンヨトウ	2,000～4,000							収穫7日前まで	2回以内	2回以内
シロイチモジヨトウ	2,000										
えだまめ	ハスモンヨトウ	2,000							収穫7日前まで	2回以内	2回以内
だ い ず	マメシンクイガ	2,000～6,000									
あ ず き	ヨトウムシ アズキノメイガ	2,000～6,000	1.6 2	2回以内			2回以内		無人航空機による散布		
て ん さ い	ヨトウムシ	5,000～6,000									
		40 50									
茶	ヨモギエダシヤク チャノコカクモンハマキ チャハマキ チャノホソガ ハスモンヨトウ	2,000	200～400	摘採7日前まで	1回	1回	散 布				
	オオタバコガ ハスモンヨトウ	100～300	発生初期	4回以内	4回以内						

※みょうが(花穂)の収穫前日まで 但し、花穂を収穫しない場合にあっては開花期終了まで

作物名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (ℓ/10a)	使用時期	本剤の 使用回数	フルベンジアミド を含む農薬の 総使用回数	使用方法
りんどう	オオタバコガ ハスモンヨトウ リンドウホソハマキ	2,000	100～ 300	発生初期	4回以内	4回以内	散布
きく	オオタバコガ ハスモンヨトウ	2,000～ 4,000					

#### △ 効果・薬害などの注意

1. 散布液量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせて調節してください。
2. 植物体への浸透移行性による効果は弱いので、かけ残しのないように葉の表裏に十分散布してください。
3. ぶどうの幼果期から果粒肥大期に使用する場合は、果粉の溶脱が生じるおそれがあるので注意してください。
4. 西洋なしの品種ル レクチエでは落花後から袋かけ前までの散布についてはリング状の葉斑が生じるおそれがあるので使用をさけてください。
5. みずかけな（水掛菜）、カラー、花はすに使用する場合は、ほ場内に水がない状態で使用してください。また、使用后14日間は入水しないでください。
6. 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
7. 無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意事項を守ってください。
  - (1) 散布は散布機種種の散布基準に従って実施してください。
  - (2) 散布に当たっては散布機種種に適合した散布装置を使用してください。
  - (3) 散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
  - (4) 散布薬液の飛散によって自動車やカラートタンの塗装等に被害を生じるおそれがあるので、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
  - (5) 散布終了後は次の項目を守ってください。
    - (a) 使用後の空の容器は放置せず、適切に処理してください。
    - (b) 機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
8. 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
9. 適用作物群に属する作物又はその新品種に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

#### △ 安全使用上の注意

10. 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は、洗眼してください。

**水産動植物への影響：**水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう十分注意して使用してください。無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

**保管：**密栓し、直射日光をさけ、食品と区別して、小児の手の届かない冷涼な所に保管してください。

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。

#### 【農薬をご使用の際は】

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には、使用しないでください。
- 小児の手の届く所には、置かないでください。
- 空容器・空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。